

✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿農林水産知財通信：第9号 農林水産研究の知財ネットワーク 2025年11月19日

✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿

こんにちは！戦略的研究開発知財マネジメント強化事業事務局です。

秋らしい涼しさが感じられる季節となりましたが、最近はインフルエンザも流行っているようです。皆さま、体調管理にはどうぞお気をつけてください。

本事業では今年度から、公的研究機関等の知財部門によるネットワークの構築を支援し横の連携を促進することを目的として4つの個別テーマを設定して参加メンバーを募集しました。今回は、個別テーマそれぞれの活動状況を報告します。

㉚テーマ：個別ネットワークの各テーマの活動状況①㉚

(1)普及活動に係る知的財産の取扱い

- ・担当弁護士・弁理士：平井佑希先生
- ・現在の参加者数：13名、参加機関数：9機関

<概要>

本会合では、クローズドな意見交換を通じて参加組織が抱える現状や課題を共有し、弁護士のサポートのもとで知的財産に関する問題点を整理しています。

第1回会合では、知的財産やノウハウの基本的な説明に加え、鳥取県の取組事例（フロー）も紹介しました。さらに、「県外や海外に流出した場合に困る技術はありませんか」「ノウハウが無断で広まって問題になったことはありませんか」といった具体的な課題について参加者同士で意見交換を行いました。参加者からは、「同じ悩みや課題を共有・相談できる場ができて心強い」との声が寄せられ、知的財産管理に関する実務的な課題解決に向けた有意義な交流の場となっています。

第2回会合以降では、現場で実効性のある対応策の検討を目的として、参加機関から寄せられた具体的な課題やお悩みについて、弁護士を交えた意見交換を実施する予定です。

(2)知財部1年生向け勉強会

- ・担当弁護士：外村玲子先生、羽鳥貴広先生
- ・現在の参加者数：24名、参加機関数20機関

<概要>

農林水産・食品産業分野の知的財産について、現場で活用できる基礎知識を分かりやすく学べる講座を開催しています。講座では、実務に即した考え方や焦点を当て、ワークショップを通じて知識の定着を図るとともに、「これは専門家に相談した方が良い」と気付けるような内容設計としています。

第1回会合では、「農業／農林水産に係る知的財産制度の概要」についてセミナーを実施し、参加者の皆様から業務における具体的な悩みや実例の共有をいただきました。今後は、種苗法、商標、契約等のテーマについて取り上げていく予定です。

また、「知財相談窓口」やE-learning「農業知財基礎セミナー」のご案内をしております。

- ・知財相談窓口：<https://www.affrc.maff.go.jp/docs/chizai/soudan.html>
- ・農業知財基礎セミナー：<https://www.jataff.or.jp/project/chizai/login.html>

(3)ひな形を見直す会

- ・担当弁護士：池田幸雄先生
- ・現在の参加者数：18名、参加機関数12機関

<概要>

契約書ひな形の改正にあたり、参加機関ごとに課題の整理を行った上で弁護士の支援のもと改正作業を進めています。

第1回会合では、契約書ひな形を長期間使用し続けることによるリスクや見直しの際のポイントについてセミナーを開催し、参加者間で意見交換を行いました。

今後は、各参加機関において対応が必要な契約書ひな形について弁護士と個別に相談しながら改正作業を進めていただく予定です。第2回会合では、各機関の取組内容や改正を通じて得られた知見等を共有していただくことを予定しております。

(4)侵害対応

- ・担当弁護士：松本好史先生、大堀健太郎先生
- ・現在の参加者数：11名、参加機関数：7機関

<概要>

参加機関の経験や関心事項を共有し、各機関のニーズに応じた意見交換や専門家による講義を実施しています。

第1回会合では、フリマサイトにおける権利侵害への対応・対策についてセミナーを開催しました。セミナーでは、フリマサイト上で発生し得る権利侵害の類型や、無断出品への対応フロー、予防策について解説しました。その後、参加者間で質疑応答を行い、具体的な対応事例や参考となる事例について意見交換を実施しました。)

<次回の配信予定>

テーマ：知財事件簿・仮想相談事例#1

配信時期：12月10日頃

<メルマガのバックナンバー>

下記HPよりこれまで配信された全てのメルマガをご覧いただけます。

ぜひ、気になる情報をチェックしてください。

URL : <https://www.affrc.maff.go.jp/docs/chizai/mailmagazine.html>

※メールマガジン記事の無断複製、無断転載を禁じます。